

令和4年度 生涯現役地域づくり環境整備事業 情報交換会

## 生涯現役地域づくりを考える着眼点

生涯現役地域づくり普及促進事業有識者委員会委員長  
(関西学院大学 名誉教授)  
牧里毎治

# (1) ないもののネダリからあるもの探し

足りないもの、欲しいものは目につきやすい。

シニアの働く場がない、シニアに欲しい意欲

お金がない、技能がない、チャンスがない

余裕がない、支援がない、愛情がない

あるものは見落とされやすい、置き去りにされやすい

空家、空店舗、空地、空倉庫はスキマ探し

退職者、引籠り、一人暮らしは忘れやすい宝物人材

空き時間、休憩時間こそアイデア湧き出す源泉

## (2) あたりまえ常識の棚卸

雇用だけが就業ではない

働き方は多様で多岐にわたるもの

賃金確保を優先するか選好を大切にするか

リレーで働く、チームで働く(役割と時間の再配分)

出勤するか在宅勤務か(職住接近、通勤疲労)

就労は多様であっていい

ダブルワークの時代が来る

すべて専業を望んでいるわけでもない(専業、兼業)

業務の切り出し、作業の発注、手作りの調整力

### (3) ごちゃまぜ・不揃いの勧め

多様性(ダイバシティ)というエコロジカルな場づくり

少品種大量生産には画一性とコントロール

多品種少量生産には多様性とシナジー効果

「ごちゃまぜ」はハイブリッドのこと

就業者とボランティアの違いの組み合わせ

生産者、消費者、管理者、出資者の融合

「不揃い」とは個性の尊重、能力の饗宴

効率性追求ではなく効果性の追求

## (4) 息切れしない持続のレシピ

伝え語る人の発掘と評判づくり(クチコミ、ピアコミ)

地域社会を見守る物好き、世話焼き、語り部

自生するお節介な「まちづくりコーディネーター」

ファンができればスターは育つ(機動部隊)

人口流動、漂流時代の地域住民とは

流出した地元民も応援住民、声援住民

故郷のない国際人も地域づくり漂流留学生

地元物産のリピーター養成(同好会、サブスク会員)

地域拠点とは地域の臍の機能

24時間動く不夜城、閉館なしの自主管理

自治公民館方式、空家・空き店舗・空き倉庫の活用